

佐賀大学校友会では、今年10月から新体制となった児玉浩明学長のもとで、校友会役員をはじめとする会員や佐賀大学同窓会と共に校友会組織の拡大と多くの学生への支援ができる体制づくりに取り組んでまいります。

今回、第8回佐賀大学ホームカミングデーを開催するにあたり、参加者の皆様に学生の諸活動への支援及び校友間交流への支援の状況を報告し、多くの方に佐賀大学校友会の設置の趣旨や活動内容に御理解をいただきたく思っております。

本日は、平成30年度に校友会からの奨励金により海外の協定校へ留学した代表学生の報告会と、これまでの校友会の活動状況を報告いたします。

校友会設立からこれまでの支援状況は、佐賀大学校友会会報第1号や支援事業報告書（平成30年11月17日）にて会員の皆様へご報告させていただくとともに、校友の皆様には、ホームページにて最新の情報を提供していますのでぜひ一度ご覧ください。

佐賀大学校友会ホームページ：URL <https://koyukai.admin.saga-u.ac.jp/>



## 佐賀大学校友会ホームページ

### 概要

校友会会長挨拶  
校友会事業の概要  
校友会事業の内容  
校友会組織  
校友会会則  
English

### 情報

校友会会報  
支援状況報告  
お知らせ  
イベント

### 校友会会員

Web登録  
会費（納入方法）

### その他

佐賀大学同窓会  
お問い合わせ  
このサイトについて

皆様のご期待に沿えるような活動内容や情報発信ができるよう日々取り組んでいきたいと思っております。

皆様からの校友会に対するご意見等お待ちしております。

## ～～ 奨励金受給者による報告 ～～

### 海外派遣奨励金受給者（平成30年度受給）

カナダ留学を振り返って

農学研究科生物資源科学専攻 手嶋 恭子

留学先：カナダ ウィルフリッド・ロリエ大学

派遣期間：平成30年9月～12月

- 奨学金受給の使途・効果  
支援いただきました奨学金については、留学前の準備費として使わせて頂きました。主に航空券代にあてさせて頂いたため、渡航費の大部分を奨学金で補うことができました。援助して頂いたことで、個人で用意したお金を現地での生活費にまわすことができました。
- 短期的な視点で一言  
研究室では、主に Spanish River Carbonate (SRC) というオンタリオ州北部で採取した火山堆積物由来の鉱物の、植物と菌根菌の共生への影響についての調査に関わりました。菌根共生が国の特異的な土壌条件との相乗効果で作物生産に優位に働くことを実感できました。
- 長期的な視点で一言  
私が日本で進めている研究は、植物と菌根菌の共生効率を上げるべく、共生過程の解明を目指す基礎的なものです。この留学で、SRCとの相乗効果のような国ごとに異なる土壌条件での菌根菌の効果を高めるためには、共生メカニズムを含む菌根菌に関して解明されていない基礎的な部分を明らかにする必要性を感じたため、より一層今後の研究活動への意欲が増しました。
- 校友会の皆様へ  
校友会の皆様が援助をしてくださったことにより、大学入学当初から目標にしていた留学経験を、金銭的な不安なく充実したものにすることができました。研究や講義、現地の人たちとの交流を通して多くのことを学び、感じる貴重な経験をさせて頂いたことに心から感謝申し上げます。この経験を活かして今後の更なる成長に向けて日々精進していきたいと思っております。



### 海外派遣奨励金受給者（平成30年度受給）

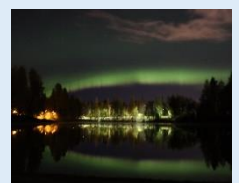
フィンランドでの留学生活を終えて

教育学部小中連携コース中等教育主免社会科4年 久我 薫

留学先：フィンランド ユバスキュラ大学

派遣期間：平成30年8月～令和元年5月

- 奨学金受給の使途・効果  
支援いただきました奨学金については、現地での生活費として使わせて頂きました。家賃と食費等で毎月約6～7万円ほど必要でしたが、奨学金のおかげで留学期間の半分の生活費をまかなうことができました。ありがとうございました。
- 短期的な視点で一言  
この留学を通して、学びたかった教育について実際に目で見て学べたことや様々な授業を受けることができたことはもちろんのこと、日本では経験できない多くのことを経験することができました。留学に行っただけで心からよかったと思っています。約一年半大学に在籍している間に、私は留学の素晴らしさをもっと多くの後輩たちに伝えていきたいです。
- 長期的な視点で一言  
私は将来教員になりたいと考えています。フィンランドでの経験を教員として働いた際に役立てたいです。例えば、フィンランドで実際に学校に見学に行き日本の教員と比べ、フィンランドの教員は心に余裕を持っていると感じました。これは仕事量など環境の違いも大きいので一教員ではなかなか変えていけないという問題がもしもありません。しかし、心に余裕を持つと意識することやフィンランドの学校の様子を思い出して学校内から少しずつ変えていくことは可能だと考えています。
- 校友会の皆様へ  
私にとってこの留学は人生におけるかけがえのない財産になりました。一年間を通して様々な経験ができたのは校友会の皆様からのご支援があってこそです。感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。



## ～～ 平成30年度の支援状況（学生支援） ～～

### 課外活動等支援金（3件 96,000円）・・・ｽｯｰ・文化活動への支援

少林寺拳法部（個人）	理工学部	2018年第52回少林寺拳法全日本学生大会 男子茶帯の部第三位入賞	江 嶋 那 月
少林寺拳法部（個人）	経済学部	2018年第52回少林寺拳法全日本学生大会 男子茶帯の部第三位入賞	辻 太 雅
準硬式野球部（個人）	理工学部	全九州選抜チームに選抜され、第36回全日本大学9ブロック 対抗準硬式野球大会に出場し準優勝	谷 口 卓

### 海外派遣奨励金（4件 900,000円）・・・海外留学のための支援

大学院農学研究科生物資源科学専攻 留学先等：カナダ ウィルフリッド・ローリエ大学 留学期間：平成30年9月～平成30年12月	手 嶋 恭 子
教育学部学校教育課程 留学先等：フィンランド ユバスキュラ大学 留学期間：平成30年8月～令和元年5月	古 川 奈 々
教育学部学校教育課程 留学先等：フィンランド ユバスキュラ大学 留学期間：平成30年8月～令和元年5月	久 我 薫
農学部応用生物科学科 留学先等：フィンランド ユバスキュラ大学 留学期間：平成30年8月～平成30年12月	澤 山 芽 衣

## ～～ 平成30年度の支援状況（校友間交流支援） ～～

### 校友間交流事業（海外版ホームカミングデー）

○佐賀大学ホームカミングデー in ジャカルタ

開催日：平成31年 2月16日（土）

会 場：インドネシア・ジャカルタ市内ホテル

概 要： 本学からは、宮崎学長、寺本理事・副学長をはじめ、インドネシアの協定校と交流のある理工学部日野教授、押川准教授、三島講師、海洋エネルギー研究センター副センター長池上教授、国際交流推進センター山田准教授のほか、国際課関係職員の計10名が参加。来賓は、海外協定校、在インドネシア日本国大使館、国際協力機構（JICA）インドネシア事務所、日本学生支援機構（JASSO）インドネシア事務所、ニットク コンストラクション インドネシア、株式会社ワイビーエム インドネシア事務所、ジャカルタ佐賀県人会、佐賀県地域交流部国際課等。参加者は本学の元留学生43名を含む計70名。インドネシアでの開催は、2015年9月のジョグ・ジャカルタ開催に続いて2回目、ジャカルタでの開催は初。佐賀大学宮崎学長の挨拶の中で、現在インドネシアと本学とはボゴール農業大学及びガジャマダ大学をはじめとして教育研究の交流を深めていること、インドネシアは今後も本学にとって国際交流の最も重要な地域の一つであることがインドネシア語を交えて述べられた。式中、佐賀大学で学んだインドネシア人留学生会の発足式が行われ、初代会長のカジャマダ大学・スサムト教授、世話役のヤマハ・ミュージカル・プロダクツ・アジアインテラ氏に佐賀大学友好特使を委嘱。最後に、ボゴール農業大学エリカ プティアルティ ラコ二副学長から挨拶があり、別れを惜しみつつ再会を約し閉会。



## 校友間交流事業（ホームカミングデー）

### ○第7回佐賀大学ホームカミングデー

開催日：平成30年11月17日（土）

会場：佐賀大学教養教育2号館、美術館

概要：全ての卒業生及び名誉教授を対象  
卒業生の方34名、名誉教授14名を含む81名が参加。

企画：大学の研究紹介

「肥前セラミック研究センターが目指すところ」

講師 肥前セラミック研究センター長 一ノ瀬 弘道 教授

「海洋エネルギー研究センターの現状と展望

—海洋温度差発電研究の「世界展開」への挑戦—

講師 海洋エネルギー研究センター副センター長 池上 康之 教授

学生活動支援事業奨励金受給者による報告会

美術館作品鑑賞

「美術・工芸教室第60回総合展 美工OG展」

美術館スタジオにて懇談会



佐賀大学校友会では、会員に  
なっていただける方を募集しています！！

#### 【問い合わせ先】

#### 佐賀大学校友会事務局

〒840-8502 佐賀市本庄町1(国立大学法人佐賀大学1階)

電話 0952-28-8154

(月曜日から金曜日 8:30~17:15 [祝日は除く])

#### 会費

- 正会員(個人) 20,000円(終身会員)  
2,000円(年会費) ※2万円に達した場合は、終身会員になります。
- 賛助会員(団体に限ります)  
1口 50,000円

#### 払込方法

- 現金または郵便局振込にてお願いします。
  - ・現金の場合は、佐賀大学校友会事務局にて受領いたします。
  - ・郵便局の場合は 振替口座/01760-049425  
振替名義/佐賀大学校友会  
(振込料金は、校友会で負担いたします。)